

ジヤトコ株式会社

所在地：富士市

事業内容：輸送用機械器具製造業



●行動計画

1 計画期間 平成24年4月1日～平成27年3月31日

2 行動計画の内容

- ①育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい環境の整備としての実施。計画期間内の育児休業取得状況を、男性1名以上、女性取得率70%以上とする。
- ②育児休業をしている社員のスムーズな職場復帰を促す施策の実施
- ③年次有給休暇の取得の促進のための措置の実施
- ④社員の多様性にあわせ、より働きやすく効率のよい業務を遂行する仕組みとしての在宅勤務制度の導入
- ⑤社員の家族が職場を見学する「家族見学会」の実施
- ⑥学生のインターンシップの受入実施

●行動計画取組結果

- ①計画期間内に配偶者が出産した男性は418名、うち1名が育児休業を取得、181名が企業独自の休暇制度「ライフサポート休暇」を育児目的で取得。配偶者が出産した男性でいずれかの制度を利用した者の割合は43.5%となった。女性の育児休業取得率は98%。
- ②2ヶ月に1回発行している社内報を育児休業取得者へ送付し情報提供を行い、スムーズな職場復帰を促した結果、育児休業取得者全員が職場復帰した。
- ③年次有給休暇取得日数の社内目標を年平均15日と定め、リフレッシュ休暇や誕生日休暇の取得促進、部署ごとの年次有給休暇取得奨励日の設定を行った結果、平成26年4月から翌年3月までの1年間での年次有給休暇取得日数が平均15.0日となり、目標を達成した。
- ④平成25年1月に、社員の多様性にあわせ、より働きやすく効率のよい業務を遂行する仕組みとして在宅勤務制度を導入した。
- ⑤平成24年11月に、社員の家族が職場を見学する「家族見学会」を実施した。
- ⑥計画期間内に毎年、学生インターンシップを実施した。

※なお行動計画以外の取組として、フレックスタイム制度の活用により所定外労働の削減に取り組み、平成26年4月から翌年3月までの1年間での平均週労働時間が60時間以上の者は1人もいなかった。